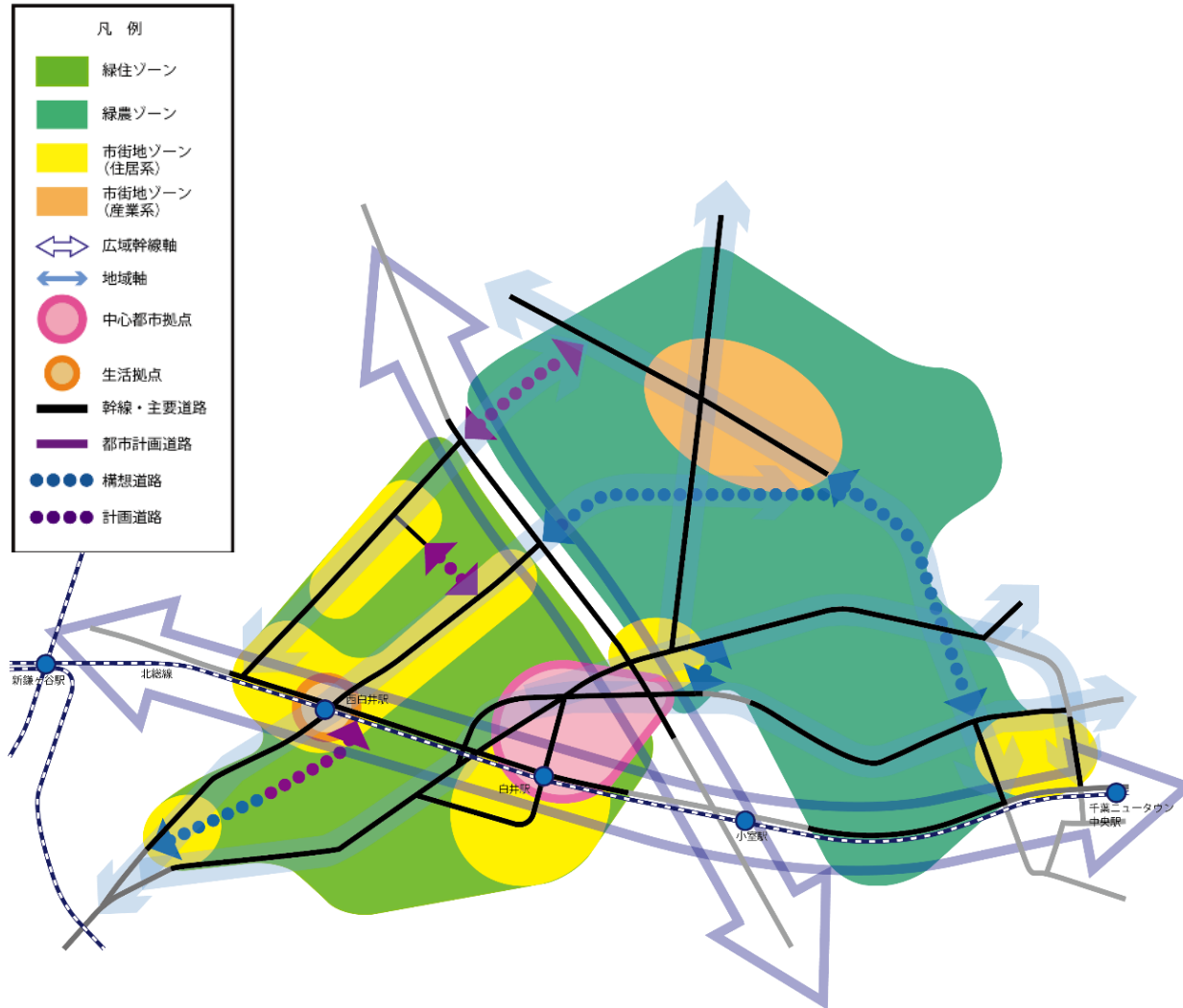


白井市都市マスタープラン等の一部見直しについて

都市建設部都市計画課

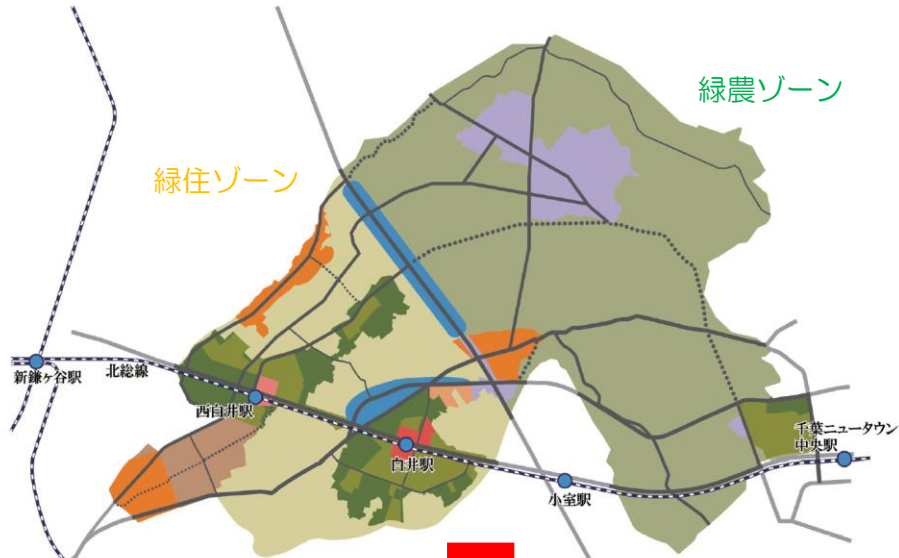
将来都市構造図

将来都市構造図は総合計画（基本構想）で示しており、都市マスタープランではこれを継承し、実現をすすめています。



土地利用方針図の一部見直し（案）

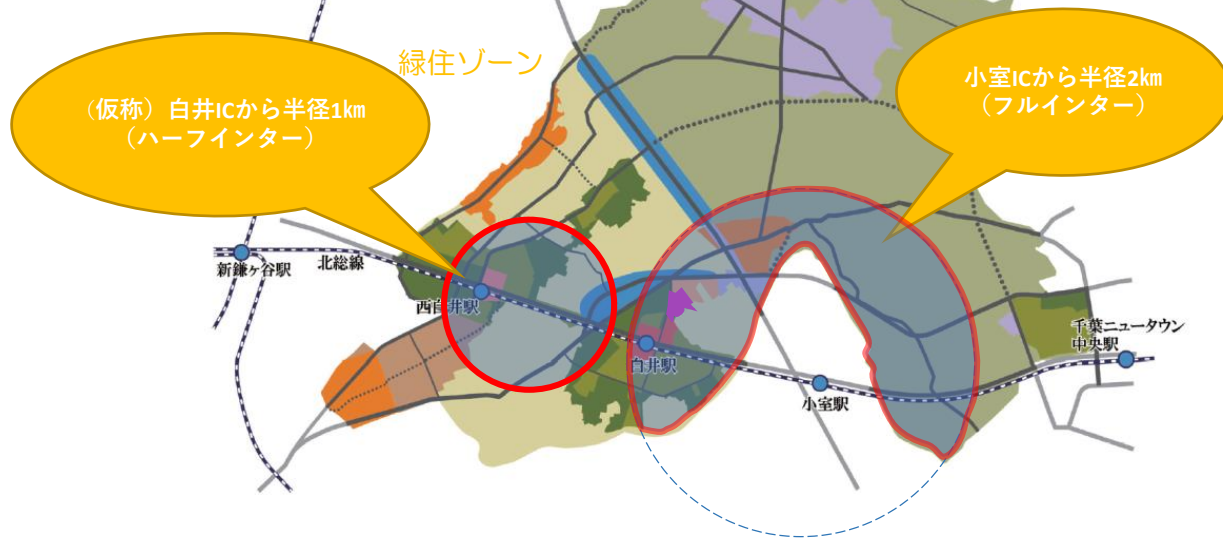
現行



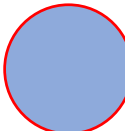

< 凡例 >

	低層住宅地区		住農共生地区
	中高層住宅地区		低密度住宅地区
	一般住宅地区		公益的施設誘導地区
	商業業務地区		農住共生地区
	近隣商業地区		主要道路
	行政・福祉・医療地区		計画道路
	工業・物流地区		構想道路

見直し（案）



< 追加する土地利用方針 >

	IC周辺検討地区
	中心都市拠点検討地区

【目的】

将来都市構造図において中心都市拠点に位置付けられている「市役所周辺地区」において、中心的な機能を集約する拠点を形成すべく土地利用方針を追加する。

新	旧
<p>A 市街地ゾーン [住居系市街地] ～以下略～</p> <p>[商業・業務系市街地] ～以下略～</p> <p>[産業系市街地] ～以下略～</p> <p>[都市拠点市街地] 総合計画における将来都市構造に基づく都市拠点にふさわしい土地利用の誘導を図ります。</p> <p>●中心都市拠点検討地区</p> <p>・ 中心的な都市機能や交流機能などを集積する拠点の形成</p>	<p>A 市街地ゾーン [住居系市街地] ～以下略～</p> <p>[商業・業務系市街地] ～以下略～</p> <p>[産業系市街地] ～以下略～</p>

【目的】

将来都市構造図において広域幹線軸に位置付けられている「一般国道464号北千葉道路」の事業進捗に伴い、インターチェンジ（IC）の位置が明確になったことから、戦略的な産業の受け皿づくりのため土地利用方針を追加する。

新	旧
<p>B 緑住ゾーン</p> <ul style="list-style-type: none">●住農共生地区 ～以下略～●低密度住宅地区 ～以下略～●公益的施設誘導地区 ～以下略●IC周辺検討地区（緑住）<ul style="list-style-type: none">・ICを活用した民間活力による多様な産業の受け皿づくりを進め、地域の振興に寄与する施設の立地の誘導 <p>C 緑農ゾーン</p> <ul style="list-style-type: none">●農住共生地区 ～以下略～●IC周辺検討地区（緑農）<ul style="list-style-type: none">・ICを活用した民間活力による農と共生した多様な産業の受け皿づくりを進め、地域の振興に寄与する施設の立地の誘導	<p>B 緑住ゾーン</p> <ul style="list-style-type: none">●住農共生地区 ～以下略～●低密度住宅地区 ～以下略～●公益的施設誘導地区 ～以下略 <p>C 緑農ゾーン</p> <ul style="list-style-type: none">●農住共生地区 ～以下略～